

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年01月28日

計画の名称	下関港における安全安心で利用しやすいみなとづくり（防災・安全）													
計画の期間	令和０７年度　～　令和１１年度　（５年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	下関市													
計画の目標	利用に支障をきたしている港湾施設に適切な改良を加えることにより、施設の延命化及び安全性の向上をはかり、利用しやすい港づくりを行う。													
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		222	A	222	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7	R9	R11
1	安全性の向上に資する改良整備が必要な施設数3件を1件とする			
	維持管理計画A判定の船だまりの件数を1件とする。	3件	2件	1件

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	○	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

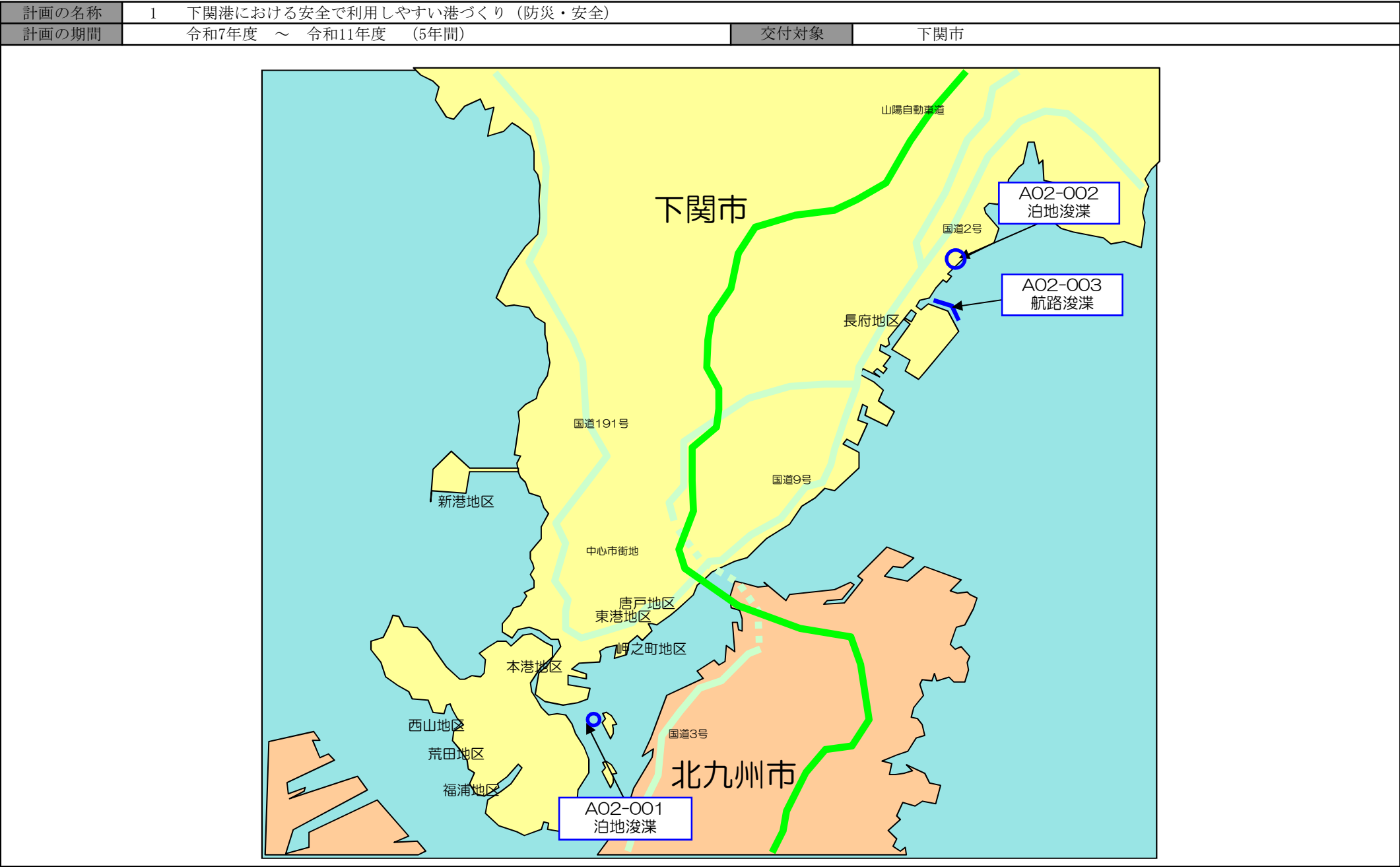
A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-001	港湾	一般	下関市	直接	下関市	拠点	改良	泊地浚渫	泊地（-3m） A=1.3ha	下関港巖流島地区			■			21		策定済
	A02-002	港湾	一般	下関市	直接	下関市	拠点	改良	泊地浚渫	泊地（-1m） A=1.4ha	下関港長府（王司）地区	■	■	■	■	■	171		策定済
	A02-003	港湾	一般	下関市	直接	下関市	拠点	改良	航路浚渫	航路（-1m） W=20m	下関港長府（才川）地区					■	30		策定済
												小計						222	
											合計						222		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	9				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	9				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	9				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面)



事前評価チェックシート

計画の名称： 下関港における安全安心で利用しやすいみなとづくり（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合性	
I. 目標の妥当性 1)基本方針（下関市総合計画）と適合している。	○
I. 目標の妥当性 2)上位計画等と整合性が確保されている。（社会資本整備重点計画、下関港港湾計画）	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3)指標・数値目標がわかりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1)十分な事業効果が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性	
III. 計画の実現可能性 1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1)事業実施のための環境整備が図られている。	○